

のん・すもーかー通信

2007・4・24発行
非喫煙者を守る会

1. 禁煙週間のポスターができました。

昨年の禁煙週間実行委員会が実施した禁煙ポスター懸賞募集で、一般の部の最優秀に輝いた札幌稲雲高等学校2年の落井美紗子^{おちい}さんの作品がポスターになりました。

不気味な表情を浮かべる「煙草」という重荷を背負って疲弊する人々がコミカルなタッチで描かれており、「どっしりなお煙草。」というコピーがなんともユニークです。1枚同封しますので、禁煙週間のPRに役立てて下さるようお願いいたします。その他の入選者のお名前は、当会のホームページでご覧いただくことが出来ます。

平成19年禁煙ポスター懸賞募集要項も同封しました。締切りが迫っておりますので、お早めにご応募下さい。



2007年度禁煙週間ポスター

2. 職場の受動喫煙被害、80万円で調停成立

新聞報道でご存知の方も多いと思われませんが、当会会員の岡本めぐみさんが、以前勤めていた職場での受動喫煙により化学物質過敏症になったとして、前の勤務先に損害賠償を求めていた調停（札幌簡易裁判所）で、昨年10月、会社側が岡本さんに80万円を支払う内容で調停が成立しました。受動喫煙被害の問題で裁判所が介入して被害者が賠償金を勝ち取ったのは、2004年7月に東京都江戸川区に対し、職員に5万円を賠償するよう命じた東京地裁判決の1件だけでしたが、この度の調停成立がきっかけとなり、企業の受動喫煙対策に対する意識が大きく変わることが期待されます。

この調停で岡本さんの代理人を務めた当会代表の黒木俊郎弁護士が日本禁煙学会に発表した報告書を同封しますので、同様の被害に悩む方のご参考にしていただければ幸いです。

3. 北海道禁煙週間行事のお知らせ

2007年の禁煙週間(5月31日～6月6日)の行事が決定しました。(同封の実施要綱参照)

- ・ 「禁煙パネル展」

今年も守る会が中心となって札幌地下街オーロラコーナーで5月25日(金)～6月1日(金)に開催し、禁煙週間のPRやタバコの害を訴えるパネル展示などを行います。パネル展の展示作業は、5月25日(金)朝9時から開始しますので、お手伝いをして下さる会員の方は、朝9時までにオーロラコーナーにお越し下さい。

- ・ 禁煙パレード

今年も実施しますので、守る会の皆さんは奮って参加して下さい。

5月26日(土)大通公園3丁目広場に午後1時30分までに集合、禁煙風船、タスキ、幟、プラカード、横断幕などを用意してありますので、皆さんで手分けしてお持ちいただいてパレードします。パレードのルートは、昨年と同じく、駅前通りを南下して中島公園までです。午後1時40分頃出発し3時頃に解散の予定です。

- ・ 「No-Tobacco展」

道庁ロビーで、5月29日(火)～5月30日(水)までを開催し、禁煙ポスター懸賞募集優秀作品や世界の禁煙ポスターの展示、禁煙資料の配布を行います。

4. 2007年WHO世界禁煙デーのスローガン

タバコの煙のない環境 SMOKE-FREE ENVIRONMENTS

WHOが2007年世界禁煙デーのスローガンを発表しました。同ホームページ(<http://www.who.int/tobacco/communications/events/wntd/2007/en/index.html>)に掲載されている解説文を要約すると、「タバコは全世界で第2位の死亡原因となっており(1位は低栄養)、世界中の喫煙者の半数(6億5千万人)が最終的に喫煙によって命を奪われ、毎年数十万人の非喫煙者が受動喫煙によって命を奪われる事態となっている。これを防ぐには完全禁煙環境を実現する以外に方法はなく、我々はタバコ産業が作り出した数々の嘘を暴き、政府に対し、受動喫煙禁止法制定などの完全禁煙政策が実施されるようはたらきかける運動をすべきである。」とのことです。詳しくは、「子どもに無煙環境を」推進委員会のホームページ(<http://www.nosmoke55.jp/wntd2007.html>)で、松崎道幸医師が全訳文を発表していますのでご覧下さい。

5. タバコ問題関連トピックス

○新幹線が全面禁煙に

J R東日本は2007年3月18日から、新幹線・特急列車の全面禁煙化に踏み切りました。

J RグループではJ R北海道が昨年3月から道内相互発着の全列車で全面禁煙を実施。J R四国も2011年度をめどに全面禁煙にするほか、九州新幹線を全面禁煙にしているJ R九州は乗車時間が2時間以内の特急の全車両を禁煙にすることを検討中とのこと。列車の全面禁煙が全国的に定着するよう、守る会としてもさらに運動を進めたいと思います。

○北海道禁煙フォーラムが開催されました

2007年2月25日に北海道医師会などが主催する「第2回北海道禁煙フォーラム」が開催されました。同フォーラムでは、医師や専門家らがそれぞれのテーマで講演を行ない、禁煙活動に関するパネルディスカッションがありました。当会の黒木代表理事も招かれ、「受動喫煙の法規制」と題する講演を行ない、盛況でした。

6. 会員の声

上川郡美瑛町 池辺 晴彦 様

私の子供の通う小学校は、いまだに玄関脇に吸いガラ入れが置いてあり、喫煙できます。2005.4.1の調査では北海道の学校の48%が敷地内全面禁煙でした。小学校敷地内100%禁煙のために私も活動します。

札幌市 坂本 達男 様

公共、官公庁、乗物、都心部路上、病院と全禁煙化の進んだ反動か、玄関口の“喫煙溜り場”、喫茶、食堂、レストランの“公然灰皿”、自由喫煙スペースが気になります。タバコの3倍以上値上げ、ニコチンガム普及にお力を！！

浜松市 上村 茂 様

健康増進法に罰則をつけて本当に効果ある法にすべき。

静岡県島田市 桜井 祥代 様

一般紙にも「禁煙」効果の載らない日が無いこの頃ですが、「喫煙者」人々は無視？無関心？無神経？無頓着？否々気にしつつも「止められない！」のかも？

リタイヤ後、年々W回りが増えつつ「ダイエット」が出来ない自分を省み、
タバコのみへの嫌悪感に少し同情も混じりつつ・・・

同封文書

- ・ 受動喫煙調停成立報告書
- ・ 2007年禁煙週間ポスター
- ・ 平成19年禁煙週間実施要綱
- ・ 平成19年禁煙ポスター懸賞募集要項
- ・ 振替用紙（寄付金用）
- ・ 禁煙パンフ、カード類

札幌市中央区大通西10丁目南大通ビル

黒木法律事務所内

非喫煙者を守る会

代表理事 黒木俊郎

電話 011-251-5863・FAX011-251-3802

e-mail : GZT02452@nifty.com

URL : <http://homepage1.nifty.com/nonsmoker/>